

需給ひっ迫注意報の発令に伴う節電のお願いについて

2022年6月26日
送配電網協議会
電気事業連合会

高気温影響による冷房需要等の需要の増加が予想されていることから、本日16時時点の想定において、東京電力パワーグリッド（以下、「東京電力PG」）サービスエリアの6月27日の夕方は予備率が3.7%になる見通しです。

これに伴い、本日、国において需給ひっ迫注意報が発令されました。

東京電力PGにおいては、お客さまに電気を安定的にお届けできるよう、全国の電力会社と連携して安定供給を維持すべく様々な需給対策に努めておりますが、気温の変動や突発的な電源トラブル等によりさらに需給状況が厳しくなった場合には、需給ひっ迫警報が発令されるおそれもあります。

つきましては、東京電力PGサービスエリアの皆さまにおかれましては、6月27日夕方15時～18時の時間帯は、冷房等を活用いただきつつ、使っていない照明を消すなど無理のない範囲でできる限りの節電をお願いいたします。

※需給ひっ迫注意報

実需給日前日の時点において広域予備率3～5%となる見通しの場合に、前日16時を目途に資源エネルギー庁が発令

<参考> 電気事業連合会「省エネ・節電お役立ち情報」

<https://www.fepec.or.jp/sp/powersaving/index.html>



以上